

赤岡町

まちをとことん楽しむ

幕末の異端絵師と呼ばれた絵師金蔵(通称絵金)が、放浪の果てに伯母を頼って流れ着いたとき、この町の商人たちは彼を迎え入れ、酒を与えました。絵金は、酒代として23枚の芝居屏風絵を描き残しています。当時の赤岡は廻船問屋や宿場、造り酒屋が軒を連ね、財力のある商人は、町の芝居小屋で歌舞伎や上方演芸を楽しんでいたといわれています。

現在の絵金蔵・弁天座ができた背景にはまちの人の「楽しむチカラ」がありました。いま赤岡にあるもの、スポットの魅力を探ってみました。

(編集委員: 田中たい子)

まちの宝物探し

筆者である私は、15年前に事務所を赤岡町に移転しました。その理由は絵金さんの絵に「目惚れしたこと」、「冬の夏祭り」が楽しくて大好きになり、この町に住む人たちの元気に引き寄せられたことです。

30年間、赤岡の人たちは外から招いた専門家たちと「まちのホメ残し隊」として、まちの不思議や魅力を見つけて発信してきました。その記録は、「犬も歩けば赤岡町」「赤岡探偵手帳」などの本として残され、本の売り上げは、今後のまちづくりに活かされています。



懐かしい建物を覚えていたうちに残しておきたいと澤田さんが粘土で作った街並み

やつゆ会金木犀

絵金関連のグッズを作るグループ。絵金ミニ屏風や手ぬぐい、Tシャツなどを手作りしてきました。



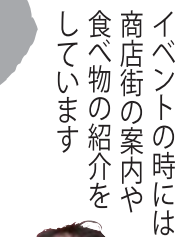
▲絵金蔵蔵長でありやつゆ会メンバー澤田美枝さん

絵金蔵 誕生

平成17年 行政側の構想は大きなコンクリートの箱物を作り絵金の芝居絵を展示して地域の観光スポットにすること。でも、赤岡の住人は「いまある元農協の蔵を活用しよう」と逆提案。するとその提案は受け入れられ、改造して活用することに。そこから、建築家とまちづくり専門家、住民が一緒になって案を出し、運営方法まで話し合い「絵金蔵」は誕生しました。

弁天座 誕生

平成19年 土佐絵金歌舞伎は一年に一度、絵金祭りの日、農協の倉庫を利用して上演されてきました。



▼小屋番 浜口尚之さん

▼弁天座の中庭は、まちづくりの拠点に使われた「旭湯」が再現されている

絵金歌舞伎 伝承会

平成5年結成された歌舞伎チーム。仕掛け人は、亡き「横矢のオババ」と呼ばれたこんにやく屋の横矢登志さん。絵金の芝居絵の物語を絵金祭りの時だけ公演しています。素人集団ですが舞台セットや衣装はプロに負けない立派なもの。地域の文化を次世代に継承しようとする取り組みは、今年「地域伝統芸能大賞地域振興賞」を受賞しました。



▲山口県での表彰式に参加するため、当日公演する衣装の準備中おじゃました

▼古いマッチ箱を想定して作られた冬夏商店街マッチが人気



楽しいと人は集まる

まちを劇場に

繰り広げるマンパワー

横町商店街 冬の夏祭り

28年前ほど前「夏の祭りはあるが、冬にも人を呼ぼう」と横町商店街で始まったのは「冬の夏祭り」。楽しいこと、ものづくりが大好きな人たちが「昔は未来」をスローガンに、絵金の等身大立体屏風絵を作ったり、路上にこたつを並べたりとユニークな企画を次から次へと実現。残ったお祭りのチラシを貼って商店街マッチまで作りしました。3年ぶりに開催の今年は27回目。今年のテーマは「土佐の江戸風ぶっつけ本番」。時代を江戸時代にさかのぼり、江戸風のスタイルで物売りを演出。何が起ころかわからないぶっつけ本番! 「なりきり江戸人仮装大会」も計画中。12月3日(土)・4日(日)赤岡町横町商店街で開催。

どろめ祭り

赤岡町といえはどろめと酒。造り酒屋の「うまい酒ができたとき、おまんら、浜で一緒に飲まんかよ」という一言から始まったお祭り。とれたてのどろめと一緒に「一杯」「ぐーっ」と、「ぐーっ」との掛け声に合わせて、大杯の一升酒を一気に呑み、早さを競います。土佐ならではの豪快な祭り。毎年4月の最終日曜日開催。近年は、コロナの影響で3回中止となっています。

絵金祭り

絵金が残した23枚のおどろおどろの屏風絵。本物が家の軒先に飾られ、ろうそくの灯りに照らされます。絵を見ながら「語り」による説明を聞くことができます。7月の第3土日開催。

赤れんが商家

まちのシンボルとも言える古い赤れんがの建物。高知高専の先生と学生たち、赤岡の住人、建築士の方々を中心とした「NPO法人すてきなまち・赤岡プロジェクト」を立ち上げ、クラウドファンディングを活用して大屋根修復作業をしています。

まちをつなぐ

ゆるやかな坂道、遠くに見える三宝山。古い家が壊され寂しいけれどもそれが新しい風景の発見にもなります。画家さんが街並みを写生し、カメラマンも来る小さな町。一日ぶらりと歩いてみると点々と存在しているものが、「線」となっつながり、美味しいものや素敵な人、モノに出会える場所です。

▲どろめ祭り大杯飲み

▲絵金祭り屏風絵

▲冬の夏祭り歩行者天国

▲冬の夏祭り道の上のこたつ

▲冬の夏祭り子ども大見栄大会

▲土佐絵金歌舞伎

